

提供日 2022/6/7

タイトル 緊急国際フォーラム「ウクライナ危機と地政学リスクに立ち向かう国際戦略」の開催

担当 静岡県立大学グローバル地域センター

連絡先 tel:054-245-5600、mail:glc(ここに@を入れる)u-shizuoka-ken.ac.jp



静岡県立大学記者提供資料

緊急国際フォーラム「ウクライナ危機と地政学リスクに立ち向かう 国際戦略」を開催します。

静岡県立大学グローバル地域センターでは、標記フォーラムを開催します。報道機関の皆様におかれましては、当日の取材に御協力をお願いします。

1 趣 旨

新型コロナウイルス感染症が終息しない中、ロシアは隣国ウクライナに侵略し、多大な人道危機をもたらしている。その結果、グローバルサプライチェーンが寸断され、原油や天然ガス、食料などの価格が高騰し世界経済を直撃している。

ウクライナ危機をきっかけに世界は新冷戦に突入すると指摘されている。戦後の国際秩序はロシアの侵略を食い止めることができなかった。今後は rule-based の国際秩序を構築していかなければならない。

今回の緊急国際フォーラムは、上記の問題意識を踏まえ、各分野の専門家を招聘しウクライナ危機と地政学リスクに立ち向かう国際戦略を探るものである。

2 日 時 令和4年6月13日(月) 13:30~17:00(開場:13:00)

3 会 場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 会議ホール「風」
(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1)

4 内 容

1 趣旨説明 静岡県立大学グローバル地域センター 特任教授 柯 隆(かりゅう)

2 問題提起 ●「米国の国際戦略のあり方」

作家・外交ジャーナリスト 手嶋 龍一(てしま りゅういち)

●「EUの国際戦略のあり方」

(株)ニッセイ基礎研究所経済研究部 研究理事 伊藤 さゆり

●「ロシアとウクライナの国際情勢」

合同会社N&Rアソシエイツ代表 西谷 公明(にしたに ともあき)

●「中国の国際戦略のあり方」

静岡県立大学グローバル地域センター 特任教授 柯 隆

3 パネルディスカッション

コーディネーター 経済評論家 伊藤 洋一

5 参加者 ・オンライン定員 200名 (要・事前申込) ←受付中です
・会場定員 100名 ←定員に達したため受付は終了しました

【本件に関するお問い合わせ先】

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階

静岡県立大学グローバル地域センター

電話 054-245-5600、FAX 054-245-5603

メールアドレス glc(ここに@を入れる)u-shizuoka-ken.ac.jp